

大会注意事項

《大会の運営及び注意事項》

1. 選手は、試合開始15分前にテニスの服装をして、本部に出席を届けなければならない。出席を届けない選手は失格となる。
2. 試合前の練習は、原則としてサービス2本のみとする。大会本部が認めた場合のみ3分の練習が認められる。
3. 個人戦の審判は、すべてSCUで行う。初回戦は、SCU用員をできるかぎり用意すること。
4. 審判は、初回戦を除いて、敗者審判とする。自信と権威を持ってその任にあたること。
5. 試合終了時に試合をした両選手はSCUの立ち会いのもと双方スコアの最終確認する。その後勝者はそのスコアを責任を持って本部に届けること。
6. 原則として、ボールは敗者ボールとする。
7. 予選はすべて、1セットマッチ、6-6にて12ポイントタイブレークを実施する。
8. 本戦は、日程表に基づいた試合形式で行う。
9. 試合中は、他人のコーチングを受けてはならない。応援する者は、コートの中に入ってはならない。応援の品位を欠いてはならない。
10. プレーヤーは、品位を欠く言動、行動をしてはならない。そのような行為があったときには、試合を没収することがある。常日頃からプレーヤーとしてのマナーに留意すること。
11. 控えの試合の選手は、コート周辺で待機すること。試合の進行に協力すること。
12. 選手は、雨天の場合でも会場に集合すること。日程変更などの本部指示を待つこと。電話などでの問い合わせ、連絡は厳禁する。
13. 午前7時現在で予選会場該地域に大雨、暴風、洪水警報が発令されている場合は順延する。(予選会場地域については高体連HPの到着情報に詳細を記載しているので必ず閲覧してください。) 予選における警報発令に対する予備日は原則8月9日、10日とするが、会場校の事情により変わるので高体連HPで確認すること。
14. 大会使用球はブリジストンXT-8とする。
15. 予選が全日本ジュニア16U・18Uと重なった者はスーパーシードとし、後日そのブロックの優勝者と本戦進出決定戦を行う。

《推薦大会》

男女共にシングルス20名、ダブルス10組を近畿高校テニス大会に推薦する。

《順位決定戦》

シングルスについては、本戦3回戦に負けた16名により順位決定戦を行い、男女各4名ずつを選出する。

ダブルスについては、本戦3回戦敗者チームより本部が2チームを推薦する。

注意 この大会の試合結果は平成30年度第64回兵庫県高等学校テニス新人大会の閲覧ページ (<http://www.wada-system.jp/hhst/look.html>) で確認することができる。予選本戦共に記録のミスがあった場合は8月24日までに顧問の先生を通して大会事務局に申し出ること。期日以後の訂正には応じない。会場校の紙による記録とWEBページの記録が一致しなかった場合は会場校の紙による記録を優先するものとする。

